

ReadMe

2013年6月12日
10:44

* Q X エディター (Version 6.91 ~) 用 一 名 称 挿 入 マ ク ロ *
* (c) 2013 Kenji. Kurono *
* officecactus@gmail.com *

- ・カーソルが位置する場所の符号を自動認識して、文書上の他の場所にある同一符号が付されている名称を抽出し、カーソルが位置する符号の前に挿入する。
- ・選択状態で実行すると、選択文字列を符号と見なして名称を抽出する。
(「の」「を」「は」などの助詞や、「。」などを選択すると効果が良く分かる。)
- ・各種説明文、特許明細書など、部品名に符号を付して図面を説明する文書作成に便利。
- ・フリーソフト

(1) 同梱ファイル

- ・ **ReadMe.pdf** (本ファイル)
- ・ **各プロシージャの機能説明.pdf**
- ・ **PUPN_QX.mac** (マクロプログラム)
- ・ **Pupn_Lib_Wrapper.dll** (ラッパー用アンマネージDLL)

(2) 実行に必要なファイル

- ① 上記 **PUPN_QX.mac**
- ② 上記 **Pupn_Lib_Wrapper.dll** (③に示すDLLに接続するためのDLL)
- ③ 同梱されていないもの

次のいずれかによりインストールされるマネージDLL (**PUPN_Lib.dll** 及び **KeyModeLib.dll**)

- ・ 名称挿入マクロCOM版 : (配布場所→) [Vector](#)
- ・ 名称挿入マクロDLL版 : (配布場所→) [Vector](#)

すなわち、上記「名称挿入マクロCOM版」又は「名称挿入マクロDLL版」のいずれかにより「セットアップ」の実行がなされていること。(なお、「名称挿入マクロCOM版」、「名称挿入マクロDLL版」に含まれる秀丸マクロやWordのVBAは不要です。)

(3) インストール方法

① 上記「名称挿入マクロCOM版」又は「名称挿入マクロDLL版」のいずれかがインストールされていない場合には、配布場所からダウンロードし、セットアップを実行してインストールしてください。

既に上記「名称挿入マクロCOM版」又は「名称挿入マクロDLL版」をインストールして利用している方は、この処理は不要です。次の②からはじめてください。

② 同梱の「Pupn_Lib_Wrapper.dll」を、Q X エディタの本体「qxw32.exe」が存在するフォルダーにコピーしてください。通常は「C:\¥QXEDITOR」になっているはずですが。

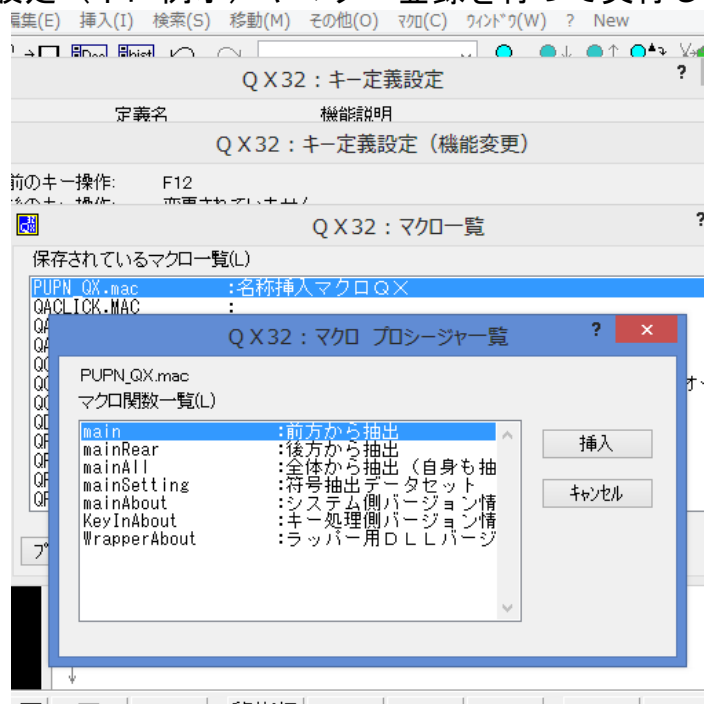
③ 同梱の「PUPN_QX.mac」を、マクロ格納場所(通常は「C:\¥QXEDITOR¥MACRO」)にコピーしてください。

(4) 名称挿入機能に関するマクロファイル「PUPN_QX.mac」内のプロシージャ

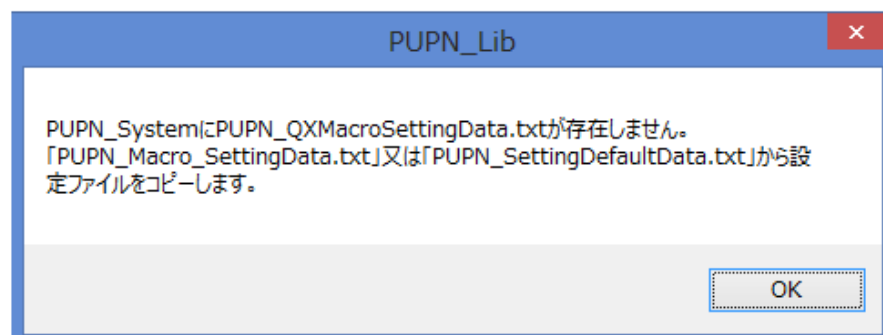
以下の7つのプロシージャが存在します。

- ①main ' 前方から抽出
- ②mainRear ' 後方から抽出
- ③mainAll ' 全体から抽出（自身も抽出）
- ④mainSetting ' 符号抽出データセット
- ⑤mainAbout ' システム側バージョン情報表示
- ⑥KeyInAbout ' キー処理側バージョン情報表示
- ⑦WrapperAbout' ラッパー用DLLバージョン情報表示

これらをキー定義設定（下に例示）やマクロ登録を行って実行してください。



(5) インストール後の初回起動時には、通常、次のように、データファイルが存在していないことを示す表示が出ますが、そのまま「OK」してください。



(6) 基本的な処理内容は上記「名称挿入マクロCOM版」（秀丸用）又は「名称挿入マクロDLL版」（Word用）とほぼ同じです。

(7) 「PUPN_QX.mac」、「Pupn_Lib_Wrapper.dll」、「PUPN_Lib.dll」及び

「KeyModeLib.dll」のインストール及び実行により生じたいかなる損害も当方は補償いたしません。

―――以上 (K. Kurono 2013/06/12)―――